

まちの話題

TOPICS

1/8

若狭町交通安全祈願祭

宇波西神社（気山）において若狭町交通安全祈願祭が行われました。敦賀交通安全協会三方支部と若狭交通安全協会上中支部が主催して森下町長、島津町議会議長や若狭町交通指導員協議会などの関係者約20名が出席し、町民8,600人余りから集まった交通安全祈願署名簿の奉納などが行われ、参加者一同交通安全を祈願しました。

町内では先月号の「まちの話題」16ページでもお知らせした通り、令和元年11月21日より交通死亡事故ゼロが続いています。



1/9

上中消防団出初式



若狭消防組合上中消防団の出初式が、パレア若狭にて消防職団員を合わせ161名と車両12台が参加して行われました。最初の一齐放水では、はしご車先端に搭乗した副団長の指揮のもと、各分団およびはしご車からの放水が行われました。天候にも恵まれ、時折虹が見られるものとなりました。その後、各分団が整列する中を、森下町長を先頭に観閲を受け、引き続き行われた分



列行進では、集まった町民に見守られ、音楽隊の演奏を背中に受けた団員および消防車両の勇姿が披露されました。

森下町長からは「本年も町民の安全安心のため一層頑張ってください」と激励の挨拶がありました。

コハクチョウ飛来

前月号の表紙でお知らせしていたコハクチョウですが、この写真を撮影した1月25日には100羽前後が見られました。

日本野鳥の会福井県の小嶋明男副代表（藤井）にお聞きすると、嶺北が大雪に見舞われた1月中旬以降多くなったそうです。

小嶋さんは「雪の影響で水田の二番穂を求めて来たのでしょう。これまで一番多いのではないかと思います」と話され、また「地元の人に関心を持って観察に来ている姿を見かけると、とても嬉しいです。これからも地域の宝として大事にしていきたい」と愛おしそうにコハクチョウを眺めていらっしゃいました。



1/24

文化財火災防ぎょ訓練

1月26日の「第67回文化財防火デー」を前に、町内で文化財を火災から守るため消防訓練が行われました。

上中地域：雲岳寺（麻生野）

平安時代に彫られたといわれる県指定の仏像2点が安置されている麻生野の雲岳寺にて訓練が行われました。

地元区長さんによる119番通報の後、住民による文化財の搬出、消火器による初期消火が行われ、麻生野自衛消防団や、上中消防団による放水が約60人車両4台の参加で取り組みました。その後、区民対象に消火器の講習も行われました。

区長の平谷貞樹さんは「今日はコロナ禍のため区民の多数の参加はお願い出来ませんでした。参加いただいた皆様には帰られたら是非この訓練を各家庭でお伝えいただき、万一の時にいかしていけたらと思います」と呼びかけました。

〈写真：四方由紀子〉



三方地域：三方石観世音（三方）

三方石観世音の「御手足堂」には江戸時代から今日まで木製の手形・足形などが約6万点奉納されています。その内、昨年8月に3,455点が県指定有形民俗文化財に指定されました。

この日は事務所台所から出火したとの想定で、日常維持管理されている三方石観世音委員らが消火器による初期消火、文化財の搬出の後、119番通報をしました。その後、駆けつけた消防署員や消防団員18名が放水や参拝者の避難誘導を行いました。

石観世音委員長の門田良一さん（生倉）は「この訓練をいかし貴重な文化財を今後も引き続き守っていきたい」と話しておられました。

1/25
~2/7

若狭町立保育所（園）幼児画展

パレア若狭ギャラリーにおいて、1月25日～31日の1部には0歳児～4歳児、2月1日～7日の2部には5歳児の幼児画展が開催されました。合併により若狭町が出来た平成17年より毎年続いています。

1部では0歳から3歳の年齢別に作品が並んでおり、絵のタッチが徐々に変化していく様子が分かるような展示がなされていました。4歳児と2部の5歳児は全員が展示されていました。また、子ども達の制作の様子の写真もあり無心に取り組んでいる息遣いも感じられました。

どの作品も新鮮で創造性にあふれ、迫力と感動があり「おもてから見えにくい子ども達の心を絵を通して感じてください」との説明文が添えられていました。



1/29 障がい者更生援護知事表彰

熊谷義之さん（藤井）が長年にわたり身体障害者更生援護に尽力された功績により知事表彰を受賞され、この日森下町長から伝達されました。

平成16年に三方町身体障害者福祉協会に入会され、以来平成24・25年には協会の会長として活躍されるなど現在まで長年にわたり協会活性化に尽力されました。また平成20～23年には身体障害者相談員として地域の身体に障害のある方の相談役として活躍されました。

熊谷さんは「入会して16年間、福祉課や社会福祉協議会などの皆さんの協力を得て活動させていただいた結果、今回の受賞につながったのではないかと思います。改めて関係各位に感謝します。今年満89歳になりました。高齢になれば障がい者も健常者も同じだと思います。協会は会員数も減り、高齢化も進み心配ですが、今後も軽スポーツや花づくりなどの活動を続け、住みやすく優しい健康なまちづくりを目指したいです」と元気に語られていました。



1/31 冬の水鳥観察会in三方湖

福井県里山里海湖研究所が主催して水鳥観察会が縄文ロマンパーク（鳥浜）周辺にて行われました。

この時は4組12名が道の駅三方五湖となりの三方五湖自然観察棟に集まり、各グループに分かれ日本野鳥の会福井県のメンバーにより説明を受け、湖畔を散策しながら三方湖に集まっているマガモ、カルガモ、カワウ、アオサギなど約10種の野鳥を観察しました。

参加した小学生の男の子は「とても寒かったけど、たくさん野鳥が見られて楽しかったです。双眼鏡もうまく使えました。



また来たいです」と笑顔で答えてくれました。

イベント開催日以外でも、冬季は自然観察棟で多くの水鳥が観察できるそうです。

2/1 証明書コンビニ交付サービス開始

この日より嶺南初となるマイナンバーカードを利用して、若狭町が発行する住民票と印鑑登録証明書を、全国コンビニエンスストア等の約55,000店舗のキオスク端末（コピー機）から取得できるサービスを開始しました。時間は6時30分から23時、料金は住民票（本人のみ・世帯全員・世帯の一部）、印鑑登録証明書（本人）とも役場窓口と同じ1通300円です。

コロナ禍での窓口密集回避や、マイナンバーカードの取得拡大も期待されています。

森下町長は「住民サービスの向上に寄与すると考え、嶺南各市町に先駆けて導入しました。大いに利用してください」と述べ、自身も操作して住民票を出力していました。



水質検査計画について

若狭町の水道には河川の表流水や井戸等地域の特性を生かした様々な水源があります。そして、水源から浄水場、配水池、各使用者の給水栓に至るまで、適切に維持管理していくことは、水道事業の根幹です。

町では、「安全で安心な水道水」を住民の皆さまに届けるため、「若狭町水質検査計画」に基づき、定期的に水質検査を実施しています。

若狭町水質検査計画について

- 各施設配水区域内において、管理目標設定項目による定期的な検査を行います。
- 検査業務は水道法20条第3項による厚生労働大臣登録機関に委託しています。
- 毎日検査として浄水の濁度、色度、残留塩素の検査を実施しています。
- ※水質検査の結果につきましては、若狭町ホームページに掲載しています。



水源地での採水状況



末端給水での採水状況



松尾山浄水場（藤井）の水質検査機



みかた温泉 きららの湯

健康通信

第9回

めまいのツボ療法

クルクル回るめまい・フラフラするめまい

耳の奥にある内耳には平衡感覚を司る三半規管と耳石器があります。耳石器の一部が剥がれて三半規管内に浮遊して生じるのが「良性発作性頭位めまい症」で、めまいの原因で一番多いとされています。また、内耳のリンパ液が過剰に溜まることで生じるのが「メニエル病」です。どちらもクルクルする回転性めまいを生じます。

高齢者に多いめまいは首の筋肉の強い緊張によるもので、フラフラするめまいを生じます。また高血圧の薬が効きすぎた低血圧状態でもフラフラするめまいを生じます。

小脳や脳幹部での脳出血の場合は、めまいに加えて、片方の手足が動かない、ものが二重に見える、呂律が回らないなどの症状を伴います。早急な専門医への受診が必要です。

めまいのセルフトレーニング

平衡機能を鍛えるトレーニング方法です。

- ①左手の人差し指であごを押さえます。右手を身体の正面に伸ばして親指を立てます。
- ②右手をゆっくりと右へ水平に動かします。目だけを動かして親指の爪をしっかりと見続けます。
- ③今度は右手を左に動かし、目だけを動かして親指の爪を見続けます。顔を動かさずに目だけで追うのが特徴です。毎日、左右交互に20回続けましょう。

めまいに対するツボ「角孫」^{かくそん}「完骨」^{かんこつ}

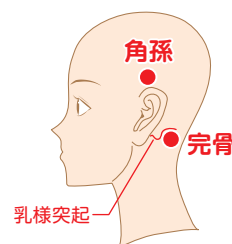
角孫…耳を前に折り、その上角に当たるところにとります。

完骨…耳の後下方の骨の突起（乳様突起）の後下方の陥凹部にとります。

※いずれのツボも両側にあります。

ゆっくり呼吸しながら、呼吸に合わせて、親指で押さえます。5-7回を1セットにして1日1-2セット行ってください。頸肩の緊張がある人は温泉に浸かりながら押さえると効果的でしょう。

鍼灸院では耳周囲の血流改善や頸部の筋緊張の緩和を目的とした治療も合わせて行います。



もしかして、 控えてませんか？



✓ **生活習慣病の健診・受診**

✓ **がん検診**



医療機関や
健診会場では、
換気や消毒でしっかり
感染防止対策を
しています。

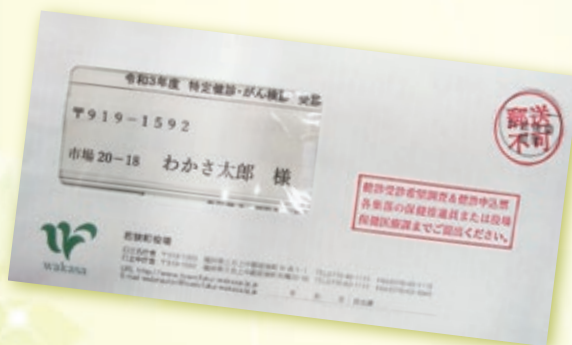
若狭町の令和3年度の健診が始まります。

封筒が届くのは、3月だけです。封筒の中の申込書で
申し込まれない場合、希望日に受診できないことがあります。

令和3年度
若狭町 特定健診・がん検診
年間日程表 (オレンジ色)

申込書
★3月末提出

節目年齢の方へ
無料お知らせ
ハガキ



今年も健診を受けると
いいもの、もらえるんやね！
健康づくりポイント事業



特定健診やがん検診等を受診して
町へ申請すると、『減塩しょうゆ』や
『町内の各ポイントカードの
ポイント』と交換できます。
更に、『チャレンジ60』に参加すると、
1,000円相当の健康グッズが
もらえます！



まずは必須事業を受けましょう！

① 特定健診

③ 人間ドック

② がん検診

④ 職場健診

いずれか1つを受診すれば**20ポイント進呈！**

※18歳以上の町民の方が対象です

(注) 個別健診、人間ドック、職場健診等は、申請時に健診
結果表をご持参ください。(R3.4月以降の結果)



保健医療課 ☎0770-62-2721